

今週のセルグループ(赤字)		5月31日(日)~6月6日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	毎日曜日 礼拝後	LINE 電話	5/24 2名 「自分の心の中に天の御国の法則である、拡大・成長の思いがあるか？」と問う一週間。
グレイス 鈴木千姉	6/5(金) 午後8:30	未定	5/22 5名 心配ばかりしている事に気付いた。成長拡大が自分の生き方になるように、主に心を開ける。
Gospel 鈴木尚姉	6/6(土) 午後3:00	鈴木尚宅	5/17 3名 自分を捨てて、手を上げ「良くなりたいですー！」と子供のようにすぐに応答したい！
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	5/23 9名 自分の現状で良し、しょうがないとしている思いがあり、成長拡大の助けになっている。
からし種 磯貝姉	お休み		
ユース 岩下兄	お休み		
Rock 鈴木洋兄		メールで 分かち合い	5/19 3名 「悔しいし、悲しいし、どうしようもないですけど、憐れんでください。」と祈る。
シャローム 平岩姉	6/13(土) 午前10:00	平岩宅	5/23 4名 離れていますが、主に向かって祈りあうことができ、恵まれました。
なつめやし 高橋智姉	5/31(日) 礼拝後	各自の家	5/24 6名 賛美の力を読んで、祈り方が変えられました。どんなことも、主がされていることだと感謝。
リジョイス 杉本姉	6/9(火) 午前10:15	未定	
ジョイフル 穂刈兄	6/4(木) 祈禱会后	Zoomで 分かち合い	5/19 6名 成長拡大の中に生かされている。本当に大丈夫なんだと受け取った。笑顔になれる。
アガベ 長塚姉			5/3 5名 同じ主を礼拝できる事を皆感謝しています。
サクセス 鈴木勝兄	お休み		
リーダーズ セル	お休み		
セル研修	休講		
羊・ビジョン 平岩恵兄・栗永兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	5/24 4名 思いが変えられ、今日は会堂礼拝に参加した。このような思いは神様が与えてくださる思い。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	お休み		
ギデオン 芳井兄	お休み		
カルバリ 野田兄	6/2(火) 午前9:00	交わり	
神の家族 伊岐見真姉	6/14(日) 午後7:30	LINE 電話	5/24 3名 あんなに怒りが満ちていて、苦しかったのに、今は平安で、心の中に喜びが広がっています。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈禱会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	5/31(日)		鈴木千姉	6/4(木)	大高愛姉
来週	6/7(日)		鈴木尚姉	6/11(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時		開始時間 午前10時	

※ 6/2(火)のバイブルスタディは休講になります。

- 祈りの課題
- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
 - ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
 - ・ギデオン協会の働きのために
 - ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
 - ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈禱会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈禱 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1297

2020年5月31日(日)発行 5月第5週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。
(使徒の働き11:21)

日曜礼拝

開始10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ





「詩篇56：13 まことにあなたは救い出してくださいました。私のいのちを死から。私の足をつまずきから。私がいのちの光のうちに 神の御前に歩むために。」

光の方へ向くポトス

家の玄関に、ポトスの鉢植えがあります。10年以上前にいただいたものですが、今でも元気に育ち、青々とした葉がどんどん増えて行きます。伸びた茎を切って水に入れておくと根が張り、またそれを別の鉢へ植えてと楽しんでいきます。玄関は北向きですが、西側にわりと大きい窓があってそこから光が入ります。ですから、玄関のポトスの葉の面は一斉に窓の方に向いています。その様子はまるで、教室で一斉に先生のお話を聞いている小学生のようで、かわいらしくもあります。あまりに西側に片寄るので、鉢を180度まわして、葉をぐるっとこちら側に向くようにしても、毎日少しずつもとに戻って行き、数日経つとまた元のように、葉は一斉に窓の方を向いているのです。いつの間に！という

感じます。食欲に光を求めて、ぐいぐいと向き直って行く様子は、力強く、健気でもあり毎日眺めるのが楽しみです。

良いニュースを聞く

1年ほど前から「ファクトフルネス」という本が話題になっているそうです。さまざまな分野での世界の現状を、ほとんどの人が、データや科学によらず思い込みで認識しているという話です。世界情勢をクイズ形式で尋ねると、いわゆる有識者と呼ばれる人ほど正解率が低いそうです。たとえば、「世界の人口の何パーセントが低所得国に住んでいる？」と尋ねると多くの人が三択で一番大きい数字を選びます。しかし答えは「9%」で非常に少ないのです。この20年間で低所得者は半分に減っているという事実を、多くの人は知らないのです。その原因の一つは、報道が偏っているからだということです。飛行機が墜落したというのはニュースになりますが、無事目的地に到着しました、というのはニュースにはなりません。今、コロナ禍の報道にもそんな面があるのかもしれませんが。私たちはそんな報道を毎日聞いているうちに、世界はだんだん悪くなって行くと思込んでしまうのです。問題に注目することも大切ですが、良いニュースにも注目しなければ、ものごとの正しい判断ができなくなるという警告です。

そう聞くと、私たちの日常生活も、その通りではないかと思わされます。私たちも、目の前に次々と起こる問題に捕われて、これを解決して下さる方がおられる、ということに目を向けることを忘れていないでしょうか。

キリストの方へ行く

ルカによる福音書に出てくるザアカイは取税人でした。取税人はイスラエルの社会では、罪人とされていました。取税人は敵国ローマへ納める税金を取り立てるのが仕事でしたから、人々から嫌われていました。お金持ちでしたが孤独だったのです。そのザアカイが、イエス様が彼の住む街へ来られると聞いて、出かけて行きました。人々から隠れるようにして暗闇で生きていた彼が、主という光の方向へ向かって行ったのです。イエス様は、いちじく桑の上にいたザアカイに「ザアカイ、急いで降りて来なさい。わたしは今日、あなたの家に泊まることにしているから。（ルカ19：5）」と声をかけてくださいました。食事の席でザアカイは、「主よ、ご覧ください。私は財産の半分を貧しい人たちに施します。だれかから脅し取った物があれば、四倍にして返します。（ルカ19：8）」とイエス様に言いました。彼はイエス様と出会って回心したのです。イエス様は、「今日、救いがこの家に来ました。（ルカ19：9）」と言われました。ザアカイは暗闇の

世界から、光の中へ引き上げられたのでした。

光の中を歩む

主は光であります。イエス様は、「わたしは光として世に来ました。わたしを信じる者が、だれも闇の中にとどまることのないようにするためです。（ヨハネ12：46）」と言われました。主は光として、信じる私たちの中に住むために来てくださいました。私たちは罪ゆえに暗闇の中を歩んでいた者でしたが、キリストを信じて罪赦され、永遠のいのちが与えられ、光の中を歩む者に変えられました。これが良いニュース、福音です。誰でもこの良いニュースに耳を傾けなければなりません。

私たちは日常生活を歩む中で多くの問題をかかえて、時に困り果ててしまう者です。しかし、主はこれを解決して下さる方です。「神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。（ローマ8：31)」。私たちのすべきことは、どんな悩み苦しみの中でも、ともにいて下さる主を仰ぎ見て、祈り求め続けることだけです。光の方へ力強く葉を向ける植物のように、いつもキリストに心に向けて、キリストの光の中を歩んで参りましょう。